

主体的な学習につながる基盤づくり

子どもたちが主体的に学習に取り組むようになるには、学習の基盤づくりが大切です。そのため、私たち教師は、その基本的な内容を共通理解し一貫した取組が必要になります。

主体的な学習につながる基盤づくり（以下学習基盤づくりと表記）に必要な内容はたくさんあります。限られた時間の中でどこから取り組めばよいのでしょうか。

「何を取り上げるの？」

県学力調査の意識調査や各学校で行っているアンケート調査等で学習基盤の実態把握をし、学習基盤づくりの重点をさめましょう。その上で学年の系統性を考え共通実践事項をさめて全学年で取り組みましょう。



□学習規律

□学習の仕方

□個に応じた学習相談

学習基盤づくり

□基本的生活習慣

□機能的な教室環境

□読書活動の充実

□家庭学習の充実

□グループ学習の進め方

□学習用具の準備と整理

□

実態把握

計画

実践

評価・改善

- ・ アンケート調査
- ・ 意識調査の分析
- ・ 県学力調査の生活・学習

今までの取組の振り返り

問題点の把握

改善策の話し合い

共通実践事項

- ・ 学年の系統性を考えて
- ・ 発達段階に応じて
- ・ 担当者をさめて

実践

- ・ 具体的指導
- ・ 称賛
- ・ 家庭との連携
- ・ 学期ごとの振り返りと改善

- ・ 県学力調査
- ・ アンケート調査

反省・改善事項の検討

<例 家庭学習の充実について学年主任が話し合いをしています。>

本校の家庭学習の時間は全国平均より上回っています。子どもたちは、家できちんと復習を行っていると思いますが、国語と算数が共に全国平均以下です。授業に集中して取り組む子どもも多いと思いますが、何に問題があるのでしょうか。授業でしょうか。家庭学習でしょうか。

授業については、現職教育部の方針で行うこととして、ここでは、家庭学習について話し合いましょう。

家庭学習の中身に問題があるのではないですか？ドリル的な内容中心で、子どもたちはやらされている感じが強いのではないのでしょうか？

なるほどいいアイデアです。ところで、家庭学習で子どもたちががんばったことをほめることが大切だと思いますが先生方の学年ではどうでしたか。

みなさんの意見はとてもいいですね。では、子どもたちと保護者に家庭学習に関する意識調査をしてはどうでしょうか。先生方にも取組状況等をアンケート調査してみましよう。

そうですね。みなさんは何が問題だと思いますか？

もっとあります。私たちの学校では、家庭学習の仕方を学年の系統性を踏まえて指導していません。例えば、学年の系統性を明らかにした家庭学習の手引き等を作成し、子どもと保護者に配付する方法はどうでしょうか。そうすれば、子どもたちは家庭学習の仕方がわかり見通しがもてると思います。

私は、朱書きをしていましたが、検印だけのときもありました。朱書きで励ますと子どもたちの意欲が高まります。